

2022年度 基礎研修Ⅲ 開催要項

●ねらい 社会福祉士として共通に必要な知識・技術をふまえた、実践の展開を理解する。

●到達点

- ①社会福祉士としての権利擁護実践の基礎を理解する。
- ②ソーシャルワークの理論をふまえた援助システムを理解する。
- ③地域福祉システムと実践の関係を理解する。
- ④事例研究の基礎を理解する。
- ⑤スーパービジョンを体験する。

●受講対象者 基礎研修Ⅱを修了した者。

●受講及び修了条件

- ①すべての日程、科目を受講できること。
日程どおりに科目を受講しなければ、次の科目に進むことができません。
(基礎研修Ⅲを修了できません。)
- ②提示された課題（事前課題、中間課題、修了レポート）を期日までに提出すること。
期日までに課題の提出ができなければ、課題は受け付けません。未提出の場合は、次の科目に進むことができません。
課題によっては、その内容を評価し、基準に満たない場合は、再提出を求めるものもあります。
(再提出は1回までであり、その際に基準を満たさない場合、修了できません。)
- ③遅刻、早退、欠席をしないこと。

●受講費 30,000円（日本社会福祉士会統一テキスト代は個人購入となります。)

●受講申込み・振込みについて

ホームページよりお申込みください。自動返信メールに振込先の記載がありますのでそちらにお振込みください。今年度より、テキストは個人購入となります。

テキスト購入先 日本社会福祉士会購入ページ <https://jacsw-shop.com/>

今年度は、受講者が10名に満たない場合は開催いたしません。キャンセルの場合は、事務局へご相談ください。

●事務連絡（研修内容・課題等）について

基礎研修Ⅲに関する情報は、長崎県社会福祉士会ホームページにて、ご確認ください。必要に応じてメールまたは文書にてご連絡いたします。日程・会場や課題提示などの情報を含むものとなりますので、必ずご確認ください。（常時、確認できる携帯番号とアドレスを申込書に記載してください。）

●開催日に受講が出来ない場合について（九州・沖縄ブロック相互乗り入れ）

※コロナウイルスの関係により、今年度相互乗り入れについてはまだ確定していません。

基礎研修Ⅲは、基礎研修Ⅰ及びⅡと同様、認定社会福祉士となる為の1つの単位として認証を受けており、日程通りに研修を受けていただく必要があります。科目によっては当該科目を受講しなければ、次の科目を受講できないこともあります。

つきましては、開催日に受講出来ない場合については救済措置として、九州・沖縄各県で開催される同研修に、県士会の枠を越えて研修を受講できる体制になりました。（1人3回迄）

他県で一部の科目を受講する際には、追加で受講費は徴収いたしません（※但し、事務手数料がかかる場合があります）。他県士会の研修日程等の情報については、後日提供させていただきます。日程によっては、本県開催のカリキュラムとの順番が合わず、受講できない場合がありますので、ご注意ください。

●申込み・振込み締切日 2022年3月31日（木）